

機械・精密システム工学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

学会名	日本機械学会関東支部/精密工学会共催 山梨講演会
演題名	SUS304鋼における組合せ応力条件下での高温疲労き裂成長に及ぼす負荷相当応力振幅の影響
発表者	○一色省吾※、磯貝 毅 (材料強度研究室)
内容	2016年10月に山梨大学工学部で行われた上記学会において、大学院生修士課程2年生(当時)の一色省吾が上記演題を発表した。発表内容は、SUS304鋼を用いて高温下で薄肉中空円筒試験片に引張とねじりを組合せて負荷する方法で疲労き裂成長試験の結果について報告した。数種類の組合せ応力条件において相当応力振幅を変化させることで、組合せ応力における高温疲労寿命やき裂成長速度にどのように影響を与えるかについて考察行ったものである。本学会には発表者本人と共同研究者の磯貝准教授(当時)が参加した。